

湯西川温泉ツーリング

日時・2006.11.12/13

参加人数 28人

天気・12日晴れのち雪、13日晴れ

場所・湯西川温泉、かめや平家の庄



朝7時、快晴の下6台で出発！



空気はヒンヤリ、背中ポカポカ、正にツーリング日和の朝でした。R51 で水戸へ出て、R118 から R293、鷲子から、県道 29 へ、喜連川の道の駅で休憩。県道 74 で矢坂へ、そして県道 30 で塩原へ。この時期の塩原は紅葉が真っ盛りで、その素晴らしい見惚れながら、渋滞もそれほど

気にならないのです。

塩原の温泉街に入るとそれまで快晴だった空が急に暗くなり雨がポツポツ。

ちょうどお昼時だったので、通りのそば屋へ入り(きのこそば)を注文。

そばを食べながら外を見ると、なんと振り出した雨が雪に変わっているではないか！！





塩原の紅葉は素晴らしい眺めです。



雪が降り始め、'綺麗'と楽しんでいたのもこの辺りまで。

千葉県に住んでいると雪は数年に一度位しか降らないし、降ってもほとんど積もる事はないので、まあ、カップでも着て早めに日塩を越えてしましましょう、などと気軽に考えて走り出したのだが、粉雪がどんどん降り積もり、あっという間に辺りは銀世界になってしまい、道路もシャーベット状態から、さらに



あっという間に、辺りは銀世界！



この数キロ先はアイスバーンなのだ。



写真を撮る余裕が有るのもこの辺りまで。

走り進んで行くと、アイスバーンになっていて、先に進むどころか、まっすぐ立っているだけで精一杯！！前の四輪車もタイヤがスリップして走り出せない状態になっていたのだ。それを見て私たちも前進を断念、ノロノロとUターンをして、塩原の街まで引き返したのです。県道30で矢板まで戻り、R461(日光北街道)で鬼怒川へ出てR121から県道249へ左折して湯西川の道の駅を横目に見ながら進み、宿へ到着したのが6時



11月13日、朝から眩しい太陽が照りつける快晴となりました。昨日雪のため走行を断念し、道の駅湯西川へバイクを置いて来た15人が、旅館前から路線バスに乗って向かいます。



ブーツを履いてメットを持ってバスを待ちます。



幻想的な眺めの五十里湖。



県道249から見た、朝日に輝く紅葉の山々。

抜けるような青空の下、正にツーリング日和の朝でした。真っ青な空と輝く紅葉の山々、ヒンヤリした空気の中、バイクで来て本当に良かった



道の駅湯西川で集合写真。



30台近くのバイクが並んで走ると、先頭からは後ろが見えず、後ろからは先頭が見えないのでどうしても3グループ位に分かれてしまう、信号待ちのたびに先で待ってるのも、時間ばかりがかかってしまうので、次の休憩場所を決めて走るのだ、グループが細分化しても休憩場所でもまた集まり次の休憩場所を決めてまた走り出すの繰り返しでほぼ予定内の時間で帰り着くことが出来るのです。途中で数台が見えなくなっても、最後には全員集合して、無事を確認しあって、解散となりました。

